



富士見市議会議員

関野 Sekino

かねたろう 通信

関野兼太郎議員の所属

文教福祉常任委員会
志木地区衛生組合議会
行財政改革特別委員会 副委員長
志木市・富士見市連絡協議会
個人情報保護対策審議会 会長

2003.春 NO.



みずみずしい新緑の季節、いかがお過ごしでしょうか。3月定例議会のご報告を致します。

3月定例議会報告

～平成15年度当初予算が採択される～

H15年度予算 総額約252億円、前年比約22億円の減

歳入では、市税や地方交付税等の減額が見込まれ、また、市民文化会館など箱物事業の終了により市債も減額しました。一方、繰入金は増額されました。

歳出では、経常経費や政策的経費について精査、軽減され、実施計画事業については可能な限り予算計上されました。また民生費については、対前年比6.3%、約5億円が増額されました。今後はさらに歳入の減額が見込まれるので、一層の経費節減を図り、住民サービスの後退がないように議会を通して働きかけていきたいと思えます。

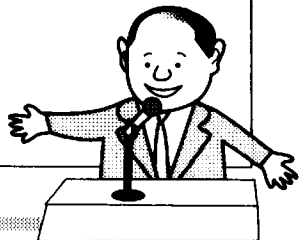
補正予算の審議では、主に、国民健康保険特別会計への繰出し金が約17545万円、ふじみ野小体育館取得に14830万円などが増額されました。

■条例の審議■

- 個人情報保護条例制定とその周辺条例改正
- 手数料条例改正
- 地域福祉基金条例の改正（福祉活動センター建設のために地域福祉基金の取り崩しを可能にするため）
- 水道事業給水条例の改正（水道法改正による市長の責務を明確にするため）
- 介護保険条例の改正（保険料の減額や判定会の数字などについて）
- その他—南畑ふれあいプラザ条例・都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例・鶴瀬陣地後の密集住宅対策事業関係の借上型コミュニティ賃貸住宅条例などが制定されました。

■主な可決事項■

- 遺伝子組み替えイネの承認に関する意見書の提出
- 米国等によるイラクへの武力攻撃に対する緊急決議など
- 人事案件が審議され 議長に柳田氏、副議長に石川氏が選出されました。

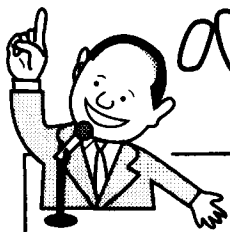


関野兼太郎の一般質問

- | | |
|---|---|
| 1. 協働による公園づくりへの具体的プロセスについて | 7. 水子地域の公共下水道についての展望について |
| 2. まちづくりにスローライフの理念を | 8. 市内循環バスの見直しの進捗状況について |
| 3. 水谷東3丁目などの都市整備について15年度の事業計画を踏まえて、狭い道路の整備を | 9. 県が実施予定の彩の国フレンドリースタッフや、教育相談の一層の充実についてについて |
| 4. 自主防災組織と行政との防災活動の連携について | 10. 特色ある学校づくりについて |
| 5. リブレーヌ都市計画の今後について | 11. 学校図書館について |
| 6. 事務取り扱いの拡大や所管など、市民に身近な出張所のあり方について | 12. 図書館のネットリクエストについて |

(詳細は裏面をお読み下さい)

※再生紙を使用しています



心かれあう安心のまちづくり

関野兼太郎の一般質問

(抜粋)

合併への日程が示されたことを受けて、水子地域や水谷東地域のまちづくりで今、出来ることは？

Q 高芝地内の2つの企業の周辺道路は狭く、緊急車両の通行もままなりません。防災にとっても高芝地内を循環できる道路の拡幅、外周道路の整備が必要。お考えと今後の展望を。

A 密集住宅地内などの狭隘な道路は、防災対策としての循環道路の整備など必要性を認識している。宅地部分を拡幅は、家屋の移転などの問題から容易に出来ず、対応に苦慮している。主旨は理解できるので、引き続き努力する。

自主防災組織と行政の防災活動の連携

Q 地域の火災における自主防災のめざましい活躍について市の評価、自主防災組織との連携のあり方、消火栓などの設備のあり方について。

A 活躍は自主防災活動の他の模範として高く評価している。自主防災組織と行政の連携を一層深める為、連絡協議会等の開催などの取り組みを進めたい。

リブレーヌ都市計画の今後について

Q 14年度の経過と今後の方向について、営農希望者について、水谷東地域との関連、様々な事への影響調査など、みずこまちづくりの現状を含め、地権者との話し合いをどのように進められていくのか今後の展望を含めてご答弁を。

A リブレーヌ都市整備事業については、83%の事業実施を望むアンケート結果を踏まえ、実現化の第一段階である「まちづくり基本調査」の委託費を計上した。水子暫定逆線引き地区のまちづくりについては、市街化区域編入について58%の賛成で非常に厳しい状況にある。引き続き地権者の合意形成に向けて取り組んでいきたい。

市民に身近な出張所のあり方について

Q 水谷東出張所および全ての出張所の機能を拡大し、ミニ市役所としての役割を。キラリ☆ふじみの情報やチケットも取り扱って欲しいと言う市民の声もある。

A 本庁から遠隔地域の出張所を多機能型な総合窓口化するには組織・所管において大きく変える必要がある。主旨は理解するものの、市業務全般に及ぶ大きな問題であるので、今後総合的に検討する必要がある。

水子地域の公共下水道について

Q 環境整備の点からも水子暫定逆線引き地域のまちづくりに先行して公共下水道の整備を順次進めて行く必要があると思うが。

A 当面、「まちづくり計画」に影響されない市道45号線の汚水幹線について整備着手する方向である。面的整備の枝線部分については、「まちづくり」の進展にあわせ対応したい。

特色ある学校づくり予算と効果について

Q 現在の特色ある学校づくりについて、学校評議員制度との関連も含めてどう評価しているか。

A 児童生徒が変化の激しい社会において、自ら学び、自ら考える「生きる力」を培う新教育課程の目標達成のために地域に根ざした「特色ある学校づくり」の推進が必要である。各学校では、多くの学校支援ボランティアが充実され、地域に開かれた学校が推進されてきたと評価している。

学校図書館について

Q 平成15年度における図書整理員、学校図書館への支援の14年度との具体的な違いがあれば伺いたい。また、中央図書館との連携の現状について。先日、学校図書館の図書費として交付されたお金が、他の目的で使われている自治体が多いと言う報道があったが本市の現状はどうか。

A 現状を踏まえ、さらに学校図書館の有効活用を推進する。中央図書館との連携は、小学校年生対象のブックトークや「図書館活用の手引き」作成などを通して推進している。学校図書費については地方交付税措置額以上の予算計上をしている。

図書館のネットリクエストについて

Q 具体的なサービスの内容、リクエストから市民に本が渡り、返却にまでの流れ。貸し出しのプライバシーの保持などについて。

A 4月から、水谷・水谷東・南畑の公民館、みずほ台・針ヶ谷のコミュニティセンターで予約した本を受け取り、返却する事が出来るサービスを開始。6月から、新たな図書館ホームページが開設され、ホームページ上での予約が可能になる。貸出しには紙袋に入れてプライバシーの保護に努める。水谷東公民館では、地域の要望に応え、月曜日を除く毎日の午後開館し、これまでの児童図書ばかりでなく大人向けの一般書も配架し、貸出しサービスを行う予定。



ホームページもご覧下さい

<http://www.k-sekino.com>